

しゃくじい

練馬区立
石神井小学校
学校だより
令和4年度6月号

マスクを外す ということ

副校長 椎名 由美子

もうすぐ、マスク生活3度目の夏がやってきます。

1年前のオリンピック開催のあの夏に比べると、外国人観光客の受け入れやイベントの開催など、様々な活動の制限が緩和されているように感じます。

学校では、児童も職員も以前と変わらず感染に気を付けて生活しています。毎日検温し、休み時間もしっかりマスクを着けて遊び、給食の時も向き合ってしゃべることはできません。食べ終わるとすぐにマスクを着ける姿には、健気ささえ感じるほどです。しかし、暑くなるこれから季節は、熱中症から子供たちを守るためにマスクを外すことも教えなければなりません。

5月24日付文部科学省「学校生活における児童生徒等のマスクの着用について」を受け、練馬区ではマスク着用が不要な場面として、体育の授業や登下校時(ただし人と十分な距離を確保し会話を控える)等を挙げています。全校朝会でも話がありましたが、なかなか自主的には外さない様子が見られます。

「マスクを外す」ということについて、子供たちの受け止め方は様々です。あるニュースで見た親子へのインタビューでは「マスクをしなくてすむのは嬉しい。」と答える父親と反対に、子供は「息がかかるのが嫌だ。顔を見られるのが恥ずかしい。」と答えていました。本校においても、先日参観した6年生の理科の呼吸に関する実験で、子供たちが呼気をビニール袋に入れるために理科室の隅まで行ってマスクを外す姿、実験後に呼気の入った袋の口をどこで開ければいいかと周りを気遣い戸惑う姿も見られました。子供たちがこの2年余りで身に付けた感染への危機意識、特に呼気や飛沫に対しての意識私たち以上に深く染み込んでいるのかもしれません。

このように、マスクを外すことに不安を感じる児童は少なからずいるでしょう。もしかしたら、マスクを着けることは他人のためでもあると気遣っているようにも感じます。このような子供たちの気持ちに寄り添いながら、熱中症のリスクとマスクを外すべき場面を丁寧に伝え、状況に応じて判断できる力を育てていくことが大切だと感じます。

安心してマスクを外せる日・・・子供たちの満面の笑顔が学校で見られる日が、一日も早く来てくれることを願っています。

6月の行事予定

1日(水)	ふれあい月間始 委員会活動	16日(木)	特別時程4時間授業 (校区別協議会のため)
2日(木)	きこえことばの教室紹介集会 歯科健診(1・4年) 学力向上を図るための調査(5年)	17日(金)	水泳指導始
3日(金)	安全指導日	20日(月)	全校朝会
6日(月)	全校朝会 交通安全教室(3年)	21日(火)	朝読書 たてわり班遊び
7日(火)	朝読書 交通安全教室予備(3年) 連合音楽鑑賞教室(6年)	22日(水)	避難訓練
8日(水)	クラブ活動	23日(木)	新体力テスト(予備)
9日(木)	体育健康集会 新体力テスト(1・3・5年)	24日(金)	4時間授業(4年3組は研究授業のため5時間授業)
10日(金)	新体力テスト(2・4・6年)	27日(月)	全校朝会
11日(土)	学校公開日	28日(火)	朝読書 情報モラル講習会(4年)
13日(月)	全校朝会	29日(水)	委員会活動(7月分)
14日(火)	朝読書 学力向上を図るための調査(4年)	30日(木)	集会 定期健康診断終 ふれあい月間終 【7月】
15日(水)	4時間授業(教育会研究会のため)	1日(金)	保護者会(3・4年)
		2日(土)	漢字検定(申込者)

※6月10日(金)は教材費・給食費・PTA会費の同時引き落としです。口座への準備をお願いいたします。

校内研究

本校はここ数年校舎の改築工事や校庭改修などで、校庭が思うように使用できない期間が続きました。ようやく昨年の12月から校庭が使えるようになり、校庭での外遊びや体育の授業が再開しました。そこで、今年度は、研究教科を体育科とし、楽しく運動に取り組むことができる子供たちの育成を目指し、場や活動を工夫した指導をしてまいります。

【研究主任：柿木 孝文】

新体力テスト

今年度の新体力テストは、6月9日(木)・10日(金)に一斉に行うものと、体育の授業でクラスごとに行うものと、分けて実施します。自分の今の体力を知り、今後に生かせるよう、指導してまいります。学年によっては、意識調査の部分で保護者の皆様に事前に記入をお願いしています。ご協力よろしくお願ひいたします。

【体力テスト担当：野村 徹】

水泳指導

今年度の水泳指導（実技）は、感染対策を講じながら実施いたします。入水する人数を制限し安全第一で指導してまいります。今年度の水泳カードは健康観察表と兼用ですので、水泳授業日は検温と押印を忘れないようご注意下さい。詳細については、別紙をご覧ください。【体育主任：鹿島 啓】

きこえことばの教室

きこえの教室はきこえにくさのある児童が、聴力を活用し、言葉で表現する力をのばす学習をしています。ことばの教室は発音、吃音、読み書き、言葉で伝えるなどの個々の課題に応じた学習をしています。

今年度より、ことばの相談は学校を通しての申し込みとなります。ご相談希望の方は担任までお知らせください。問い合わせは下記までお願いします。

教室直通電話番号 03-3997-3279（正門側2階）

【きこえことばの教室主任：大澤 明子】

情報モラル講習会

6月28日(火)には4年生を対象に、7月11日(月)には5年生を対象に、それぞれ「ファミリールール」「㈱教育ネット」を講師として、「情報モラル講習会」を行います。情報機器の便利さと、利用するときに気付けていかなくてはならないことを考えるよい機会としてほしいと考えています。

また、7月11日(月)には、保護者の方々向けにも講習会を行う予定です。詳細は改めてお知らせいたします。ぜひご参加ください。

【情報モラル担当：田中 大助】

はたらく消防の写生会

5月9日(月)3・4時間目に1・2年生を対象に「はたらく消防の写生会」を行いました。この日は、中休みにポンプ車やはしご車、消防団の車が、校庭にやってきて、子供たちも大興奮の様子でした。1・2年生は自分で描きたい車を選び、本物の車や消防士の方々を目の前に、クレパスやクレヨン、絵の具などを使って、よく見て最後まで一生懸命描くことができました。



【はたらく消防の写生会担当：村上 光紗】

さわやかルーム

『感情のコントロールが苦手』、『お友達と仲良くする方法が分からない』、『読み書きが苦手』、『困っていてもSOSが出せない』など、いろいろな困り感があると思います。さわやかルームは、それらを軽減できるように、得意なことが伸ばせるように学習していくところです。お子様のことで心配なことがありますしたら、一緒に考えていきたいと思いますのでご相談ください。

【さわやかルーム主任：赤間 有世】